

第35回関東甲信ブロック会議東京都大会報告

報告者 飯岡秀之

去る9月9日、墨田区の第一ホテル両国にて、当大会が開催され8支部の代表者が一堂に会し、審議されました。なお、今回より山梨県支部が人員不足等により、支部活動を休止するというので大会不参加となり、非常に残念に思います。

千葉県支部からは千葉氏、露崎夫妻、飯岡が参加し、私が当支部を代表し活動報告をしました。また、露崎氏は副議長の大役を務められました。

会議は、土屋議長（東京都支部）と露崎副議長（千葉県支部）の進行により①各支部活動報告・活動計画、②各支部提案事項、③本部提案事項と続きました。

各支部活動報告・活動計画の中で、千葉県支部は昨年度新たに開催した「第1回カラオケ交流会」が好評により本年度も引き続き行われること、新たに本年7月に食事会第1回「笑い飯」を新企画したこと、支部ホームページがリニューアルされ内容が充実したことなどをアピールしました。また、群馬県支部の「小学校への出前講座」や、埼玉県支部の「身障者用駐車場の青色塗装」など、各支部の特徴的な活動についてそのノウハウを発表され、私個人としても大変関心があり、ほかの支部にも活動を上げていけるよう意見を述べさせてもらいました。

提案事項は今回各支部からはなく、本部提案事項について原案どおり了承されました。

【本部提案事項】

1. 第12回全国総会富山県大会への参加要請について

平成25年度の全国総会は、富山県支部主催で開催します。大勢のみなさまの参加をお願いします。

開催日 平成25年6月7日（金）、8（土）、9（日）

会場 砺波ロイヤルホテル

富山県砺波市安川字天皇330 tel 0763-37-2000

2. ピアサポート事業の実践について

当事業は私たちにしかできない貴重な事業です。今年度も引き続き自賠責運用益拠出事業として積極的に実践して頂き、脊損者等への支援活動推進をお願いします。

3. 支部の公益法人移行に向けての支援策について

昨年11月の臨時総会において、本部と東京都支部が公益法人移行認定申請をすることになりましたが、その他の支部は申請を見送る結果となりました。

しかし、他にも十分公益性が認められる支部があることから、「CILふちゅう」と

連携し、支部の公益法人移行検討委員会を立ち上げ、今後3年ごとに公益法人として適合できる支部をまとめて「公益認定申請の変更」を提出、最終的に全支部と本部が一体となり「公益社団法人全国脊髄損傷者連合会」に移行することを計画しています。各ブロックでこの件について議論を行い、提言をまとめてください。

公益性事業について、本部から強いメッセージがあった中、議事は滞りなく進行され、全員で集合写真を撮った後に大会は閉会となりました。

初めてのブロック会参加ということで、不安と緊張に押しつぶされそうになりましたが、他の支部の話聞いたことや少しではありますが交流を持てたこと、支部活動報告・活動計画の発表と、個人意見を出せたことで個人的には満足できる内容だったと思います。

会議終了後は懇親会があり、私たちのテーブルは千葉県支部の方々と1日司会を務めた東京都支部の久保田さんが同席され、他愛もない話題で会話が弾み、「かつぼれ」の披露もあったことで大いに(?)盛り上がりました。

さて、来年度は千葉県支部の主催です。5年前の全国総会よりは規模が小さいものの、各支部の代表者を招いて開催されるものであり、支部の力の見せどころと思います。前述の久保田さんからは東京ディズニーリゾートでの開催を熱望されました(笑)が、支部役員、支部会員の総力を結集して良い大会にしたいと思いつつ、一路帰宅の途につきました。

以上